



## 「在日ロシア人との懇話会」開催レポート

小嶋 大志

過日（2025年11月19日18時00分～）、東京都飯田橋にある居酒屋（「はなび」）を会場として、日本に暮らすロシア人の方々を招いて「在日ロシア人との懇話会」が開催されました。当日は会員とゲスト合わせて12名が集まり、飲食をともにしながら親睦を深める貴重なひとときとなりました。

今回のメインゲストはシェチーニン パーヴェルさん。現在50代の彼がソ連時代に、極東（ウラジオストック）から日本の東海大学に国費留学している間にソ連邦が崩壊。その後の混乱を生き抜き、日本の総合商社に勤務して旧ソ連諸国でのプロジェクトに参画する等、日ロ間経済交流の豊富な経験を有し、30年以上も日本で暮らしています。ご友人のアンジェラさん（ウズベキスタン出身ロシア人）もご同伴いただきました。

昨今の困難な情勢の中で、彼らが語る「飾らない本音」や「率直な想い」は、参加者の心に強く響き、時には全員がその言葉に聞き入って、胸を打たれる場面も見受けられました。また、日本人会員同士の会話が弾んだことも印象的でした。新しい繋がりが生まれる場となったようです。

大盛況のうちに幕を閉じた懇話会ですが、次回開催に向



けた課題も見えてきました。特に挙げられるのは「声の届きやすさ」です。会場が賑やかになるにつれ、中央に座るゲストの声が端の席まで届きにくいという状況がありました。今後は「静かな個室の確保」と「参加費の抑制」という、相反する条件をどう両立させるかが、工夫のしどころとなりそうです。

また、当初予定していた「強制席替え」は、参加者同士の会話が途切れず盛り上がっていたこともあり、実施が難しいという誤算もありました。とは言え全員が最後まで残り、予定の3時間をたっぷり使って交流を楽しんでいただけたことは、今回の大きな収穫だったと思います。

文化や国籍を超え、互いに一人の人間として向き合う。そんな温かな交流の場に、次回開催の折には皆さまどうぞご参加ください！  
(常任理事)

## 2025年夏 ウラジオストック・ハバロフスク訪問記(3)

岡崎 好典

2025年8月29日17時20分ごろ到着したウラジオストック国際空港のイミグレーションにしばらくひとりぼっちにされ、私が待っているのが忘れられているのではないかと不安に駆られ、自分から事務所に入っていこうかどうか、真剣に迷っていた20時10分ごろ、ようやく男性係員が私を呼びに来ました。

事務所に入ると、最初の部屋で、男性係員から機内持ち込み手荷物の中身を見せるように言われました。私はリュックを開け、その中身を見せていきました。特に見せられないものはなかったのですが、それでも緊張しました。全体の三分の一くらい見せたところで、もういいとのこと。次に、使っているスマホはどれかと聞かれ、普段使っているスマホを示すと、これを持って奥の部屋に行くように言われました。リュックはどうするのか確認したところ、リュックはここに置いていくように言われました。そうはいっても、現金やパスポートなど貴重品も入っているのに、いつ人が通るかわからないところに置いていくなんて、日本でもできません。でも、係員の指示なので、通る人を信用してリュックを置いていかざるを得ませんでした。

そして、スマホを持って男性係員とともに奥の部屋に入ると、そこには大きなディスプレイのパソコンなどがあって、その前に女性係員が座っていました。ディスプレイには、私の電子ビザが表示されていました。男性係員が私の前に座り、女性係員が私のビザを見ながら、英語でいくつか質問をしてきました(私が答えると、必要に応じてそれを入力して

いる様子でした)。まずは、今回の渡航目的を聞かれました。第1回目の報告に記載したように、今回の渡航目的は、①シベリア鉄道に乗車すること、②パートナーに会うことの二つでしたが、②は少しはずかしのと、パートナーを巻き込んで迷惑をかけることはなるべく避けたかったので、①のシベリア鉄道に乗車することだけ言いました。次に、行き先を聞かれたので、ウラジオストックからハバロフスクまで行くと答えると、予約した鉄道のチケットを見せるように言われました。今回は鉄道もホテルも私のパートナーに予約してもらっていたので、パートナーから送られてきたチケットの画面を男性係員に見せました。すると男性係員は、「どれどれ」といった感じで、私のスマホを自分の手に取り、その画面を見始めました。見てすぐに、男性係員は、予約した私のパートナーの名前を読み上げ、女性社員に伝えていました(聞いた女性社員は、パートナーの名前を入力したのでしょうか)。誰が予約したのか、すぐにわかるなんてさすがだなと思いました。なるべくならパートナーの名前を出さずに入国したいという願望はあっけなく砕け散りました。

今思うと、鉄道のチケットの画面には予約したパートナーの名前が記載されていません。何でわかったのでしょうか。ホテルの予約情報の画面には、予約したパートナーの名前が記載されていますので、男性社員は私のスマホの写真ライブラリーを勝手にスクロールして見つけたのでしょうか。

(副会長)